つなげよう、つながろう、
“神奈川の防災・減災の智” 集結！

かながわの人と智の資源を生かし、防災・減災のネットワークを強化するための研究集会を開催します。

2016 年研究報告会の模様

○日　時：平成 29 年 11 月 23 日（木・祝日）13:30～17:00
○会　場：神奈川大学 1 号館 1－804 号室
○参加費：無料（定員　80名）
○主　催：“かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク”
（代表　神奈川大学教授　荏本孝久）
○共　催：神奈川大学、防災科学技術研究所
○申込み・問合わせ：(株)防災＆情報研究所
e-mail：idpis2@idpis.co.jp　Tel：03-3249-4120　Fax：03-3249-7296

■自治体・各団体等からの活動報告
防災・減災活動に積極的に取り組んでいる自治体、自主防災組織、市民活動・ボランティア団体、学校、大学間連携、事業所・企業等の活動報告と情報交換（活動報告者：裏面参照）

■神奈川県下の防災・減災ネットワーク強化のための情報発信
各団体等の情報交流・活動促進を図るための“かながわ人と智のメルマガ”発行ほか

主催者からのご挨拶

神奈川県は、大地震や風水害、火山災害などの災害危険がきわめて高い地域です。阪神・淡路大震災や新潟県中越地震、東日本大震災、熊本地震、広島豪雨災害や九州北部豪雨等では、神奈川県からも自治体やボランティア団体等が被災した地域に支援活動に赴いています。しかしながら、神奈川県においては、風水害や箱根山の噴火災害等が発生しており、今後発生が懸念されている首都直下地震等にいかに取り組むかなど、課題は山積しています。

本ネットワークは、平成25年度から3年をかけて実施した文部科学省からの助成研究「神奈川県に係る防災研究データベースの活用を起爆剤とした官学民連携による地域防災活動活性化研究」によって把握された、神奈川県下の地方自治体、企業、学校、研究者や地域の防災に取り組む方々と支援する方々をつなぎ、平成28年3月に発足しました。

この間、ネットワークの力を強める試みが徐々に動き始めています。

この研究集会では、神奈川県下で熱心に防災・減災活動に取り組んでおられる団体から活動の現状と課題を発表していただくとともに、ネットワーク強化のための情報発信と、情報交流を図るメルマガの発行計画などについて、提案したいと考えています。

今後の神奈川県の防災・減災力向上に役立てていただくため、ぜひご参加ください。

“かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク”（代表　神奈川大学教授　荏本孝久）

○活動報告者/コメンテーター（予定）

- 自治体　：平塚市、神奈川県下自治体
- 自主防災組織：平成28年度消防庁防災まちづくり大賞受賞団体
  ―相模原市光が丘地区独立防災隊連絡協議会ほか
- ボランティア・市民活動団体：神奈川災害ボランティア・ネットワーク、
  防災塾だるま、ひらつか防災まちづくりの会
- 学校　：横浜市立北綱島小学校、**川崎市立川崎高等学校**
- 大学間連携・研究機関：神奈川大学、関東学院大学、神奈川歯科大学
  温泉地学研究所、生命の星・地球博物館
- 企業防災：中小企業連携、横浜駅西口共同防火防災管理協議会
- かながわ人と智のメルマガ発行計画ほか：中川和之（時事通信社　解説委員）

○懇親会：1,000円

※研究集会が終わった後、懇親会を予定しています。
参加申し込みとあわせてお申し込みください。

＜会場案内＞

- **神奈川大学1号館1―804号室**
  〒221-8686　神奈川県横浜市神奈川区
  六角橋3-27-1
  TEL：045-481-5661（代）
- **東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」**
  下車　徒歩13分